



前後町長に受賞を報告した大桃代表(右から2人目)ら

地域づくりの功績をたたえる

「結乃村」が「豊かなむらづくり顕彰」で表彰

魅力ある地域づくりや農業振興に励む県内の営農団体などの功績をたたえる「豊かなむらづくり顕彰」で表彰を受けた「会津いなわしろ見祢集落・結乃村」の大桃巖代表ら4人は3月26日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告しました。前後町長は「皆さんの長年の努力が評価されました。今後も時代に合った攻めの地域づくりに取り組んでください」と話しました。「結乃村」は、全国推薦も受けています。

磐梯山周辺地域の魅力を紹介

合宿の郷を創る協議会が東京都内でP R活動

猪苗代、磐梯、北塩原村の3町村や関係団体でつくる「会津磐梯山・猪苗代湖合宿の郷を創る協議会」は2月28日から3月2日まで、東京都お台場の特設会場で開かれた「東京マラソンEXPO 2019」に出展しました。本協議会のブースでは、P Rビデオの上映やパンフレットの配布を行い、磐梯山周辺地域が豊かな自然に恵まれ、宿泊施設や運動施設が充実し、スポーツや文化活動の場として優れていることを来場者にP Rしました。



来場者に磐梯山周辺地域の魅力を紹介した



温室内で一足早い桜を楽しむ来場者

一足早く「さくら祭り」

猪苗代ハーブ園で「雪見さくら祭り」を開催

猪苗代ハーブ園では3月15日から31日まで、同園の温室内で「第12回雪見さくら祭り」を開きました。温室内には、ゴテンバザクラやマツマエザクラなど6種類、約80本の桜の鉢植えが並べられたほか、パンジーや菜の花、チューリップなども見頃を迎えていました。同園の鈴木秀樹課長は「暖冬だったので、例年よりも温度管理に苦労しました。一足早い桜の花を皆さんに楽しんでもらいたいです」と話しました。

献血活動実施団体をたたえ

猪苗代町立病院に感謝状伝達

日本赤十字社県支部長感謝状伝達式は2月27日、町役場で行われ、日赤県支部会津地区猪苗代分区長の前後公町長が町立猪苗代病院の鈴木康晴上席係長に感謝状を手渡しました。同病院では、献血活動を5年以上にわたって実施しており、県支部長感謝状「銀粋」の伝達を受けました。

式では、前後町長が「献血を必要とする患者さんのために、今後ともご協力をお願いします」と話しました。



感謝状の伝達を受けた鈴木上席係長(左)



勇壮な舞を披露する西久保彼岸獅子

春彼岸に伝統の舞

西久保彼岸獅子

春の訪れを告げる町指定重要無形民俗文化財「西久保彼岸獅子」は3月21日、西久保公民館で披露されました。太夫獅子、雄獅子、雌獅子の3体が笛や太鼓のお囃子に合わせて勇壮な舞を披露し、会場を訪れた観客を魅了しました。西久保彼岸獅子は、住民の無病息災などを祈って奉納され、100年以上の歴史を持つと言われています。舞は門外不出とされ、現在は西久保彼岸獅子保存会が春彼岸の中日に伝統の舞を披露しています。

安部イセさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

3月8日に100歳の誕生日を迎えた安部イセさん(扇田)への賀寿贈呈式は同日、ケアテル猪苗代で行われました。県会津保健福祉事務所の本田邦之健康福祉部長が知事賀寿と会津漆器の木杯を贈呈し、前後公町長が賀寿や記念品などを手渡しました。イセさんの長寿の秘訣は畑仕事などで適度に運動してきたこと、明るく笑顔で暮らすことだそうです。イセさんは「皆さん、私のためにありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。



前後町長から賀寿を受ける安部イセさん



小型動力ポンプの交付を受けた五十嵐団長(右)

町消防団の機械を整備

小型動力ポンプ交付式

町から町消防団への小型動力ポンプ交付式は3月22日、町役場で行われ、消防団員や地区関係者ら約50人が出席しました。式では、前後公町長が「今回交付する小型動力ポンプは6台です。十分な訓練を重ね、予防消防に努めてください」とあいさつし、五十嵐幸夫消防団長に管槍を手渡しました。五十嵐団長は「交付された機械を大切に使い、充実した消防活動に生かしていきたいです」とあいさつを述べました。

自衛隊入隊予定者を激励

町自衛隊協力会激励会

町内の自衛隊入隊予定者激励会は3月22日、町役場で行われました。町自衛隊協力会会長の前後公町長が、平成31年度入隊予定者の小板橋玲香さん(見祢=猪苗代高卒)と熊倉義隆さん(桜ヶ丘=耶麻農業高卒)に激励金を手渡しました。

前後町長は「ふるさとを愛する心を忘れず、信頼される自衛官として活躍されることを期待しています」と話し、二人を激励。自衛隊会津若松出張所有田日出夫所長が祝辞を述べました。



激励を受けた小板橋(左から3人目)さんと熊倉さん(右から3人目)